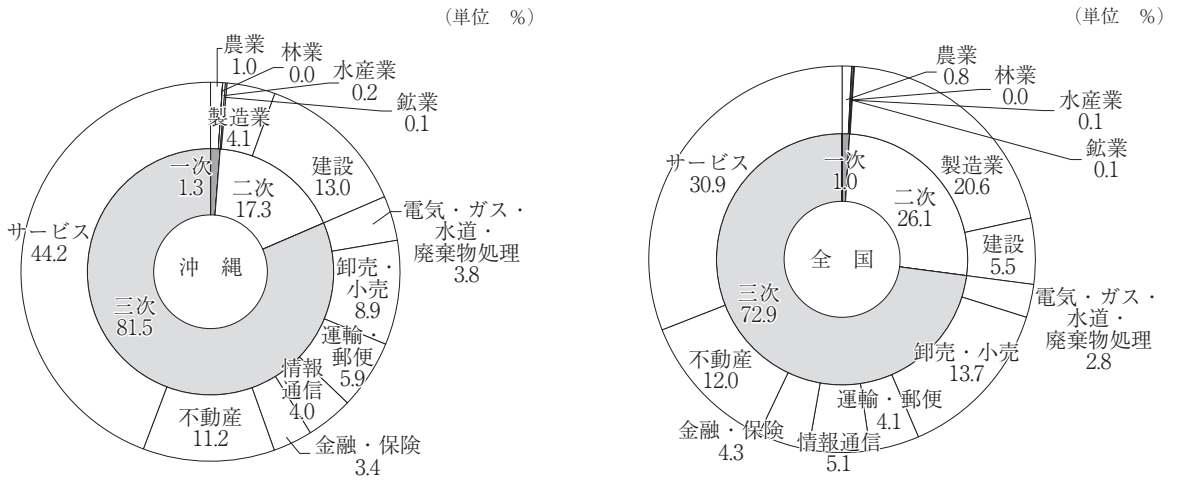


# XI. 沖縄総合事務局

## 1. 沖縄県の経済構造

沖縄県の全国県民所得シェアは0.8%。経済構造は、第2次産業の割合が低く、第3次産業の割合が突出して高いのが特徴。なお、第2次産業の中では、建設業の割合が高い反面、製造業の割合が極めて低く、第3次産業の中ではサービス業の割合が特に高いものとなっている。  
 製造業における産業別構造は、全国に比べると、食料品や窯業・土石などの製造業のウェイトが高く、輸送用機械などの機械産業のウェイトが低い。

### (1) 経済構造（経済活動別総生産（名目））



資料：内閣府「2019年度県民経済計算」

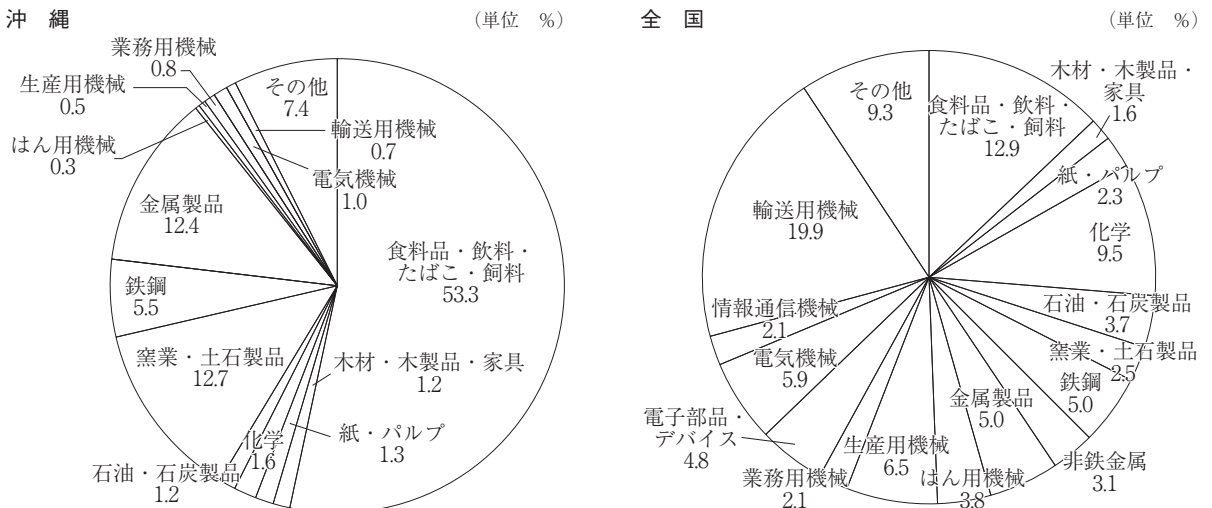
資料：内閣府「国民経済計算年報（令和3暦年）」

### (2) 県民所得の各局別ウェイト

道県	北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	福岡	沖縄
ウェイト (%)	3.5	5.8	44.7	2.2	12.2	14.8	5.2	2.5	3.4	4.8	0.8

資料：内閣府「2019年度県民経済計算」

### (3) 産業別構造（産業別製造品出荷額）



※非鉄金属、電子部品・デバイス、情報通信機械は数値なし。

資料：経済産業省、総務省「令和3年経済センサス—活動調査」  
 (注) 端数整理の関係で構成比の計があわない場合がある。

2. 管内の主要産業分布図

